

# リーダーシップと意思決定

## ■ リーダーシップについて

弊社グループでは、リーダーシップをJohn.P.Kotter(1999)の定義にもとづき、「ビジョンと戦略をつくり上げ、複雑だが同じベクトルを持つ人脈を背景に実行力を築き、社員のやる気を引き出すことでビジョンと戦略を遂行することができる能力ある人物」と位置づけ、リーダーシップを発揮する管理者が、適切な意思決定をおこなうことができるシステムを整備しております。

## ● SANSHIN大学

既存リーダーの教育および次世代のリーダー育成のため、知識・理論・実践に係る教育をおこなう、社内大学を設置しております。

## ● 資格と職位の区分

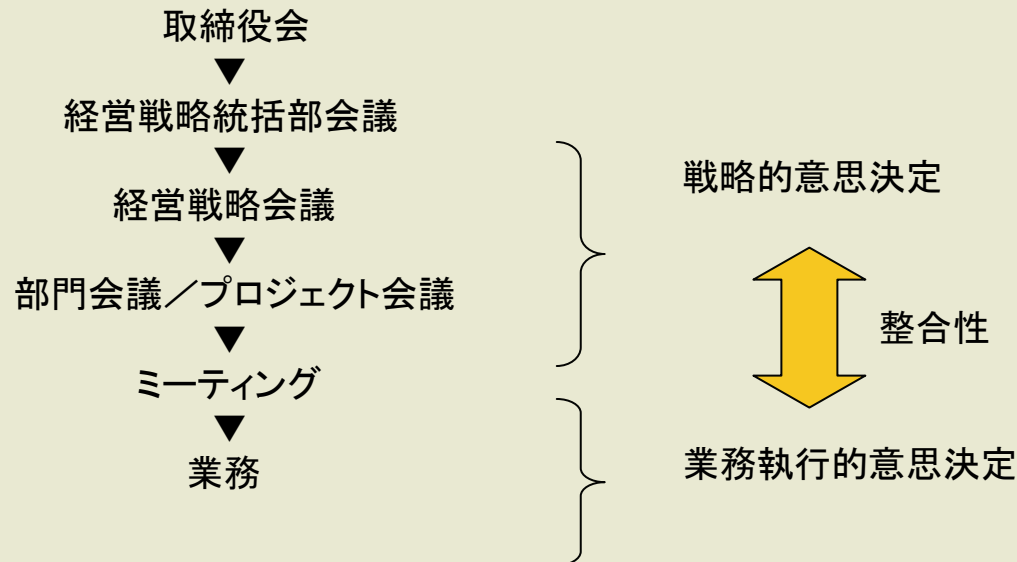
若い優秀な人材を管理者に抜擢できるよう、部長や課長などの資格と、ゼネラルマネージャー/グループリーダー/チームリーダーの職位を明確に区分しております。優秀な人物で係長以上の資格があれば、職位を得て早期に組織管理者となることが可能となっております。

# リーダーシップと意思決定

## ■ 意思決定について

お客様の満足度を向上させるためには、企業活動に係る事象を、いかに迅速かつ正確に意思決定できるかが課題と考えております。そのため、弊社では、役員および上級管理者の戦略的意思決定と、実務における業務執行的意思決定が常に整合性および一貫性を保つことが可能な意思決定システムを備えております。

## ● 意思決定機関



# リーダーシップと意思決定

## ● 文鎮型組織と経営戦略統括部

迅速かつ正確な意思決定をおこなうため、文鎮型組織を導入しております。

また、組織図上から「社長」という概念なくし、取締役で構成される「経営戦略統括部」という機関が、合議的に戦略的意思決定をおこなっています。

さらに、プロジェクト制の導入により、個別案件の組織横断的意思決定が可能となりました。

